

上神明 天祖神社 報

第199号 平成27年5月1日



社頭所感

天祖神社宮司 齊藤泰之

夏越大祓

大祓とは、一年を二つに分けて六月と十二月に行う日本に古くより伝わる神事です。

六月三十日(六月晦日)に行う夏越大祓は、十二月三十日(十二月晦日)に対して前の半年の最終日にあたります。大晦日が新年を迎えるために大切な日であるように、六月晦日も神様に前半の間の無事を感じ、残り後半の無病息災を願う大切な日なのです。

夏越大祓の方法は、形代かたしろという紙に息を吹きかけ穢れを移して水に流す方法と、「茅の輪くぐり」という方法があります。

茅の輪くぐりとは、神社境内に大きな茅の輪(神輿連合会有志の皆様によって奉製されます)を作り、それをくぐることで穢れを祓い身を清めます。

当社では六月三十日、午後六時より夏越大祓を執り行います。形代は当日までにお納め願います。

式典後、社務所大広間にて簡単なつまみと飲み物をお出しする直会を行いますので、是非ご参加下さい。

皆様方の限らない発展をご祈念申し上げます。

荏原消防団第四分団 消防操法審査会開催について

毎年行われている荏原消防団消防操法審査会
が来る六月十四日に開催されます。

第四分団新分団長 鹿野 順様を先頭に三月
十日より神社前路上で操法訓練を始めました。

皆様のご健闘をご祈念申し上げます。 宮司



初宮参り

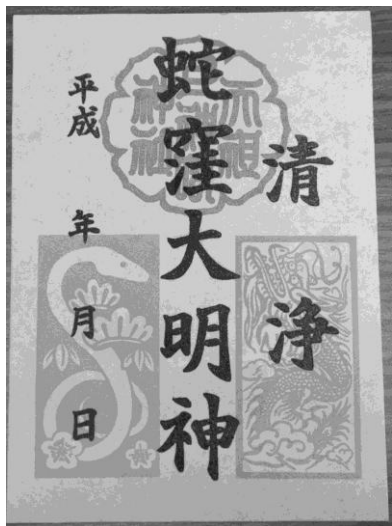
平成二十七年三月以降、初宮参りに当社をご
参拝なされた方々のご芳名を列記し、神さまの
ご加護を心よりお祈り申し上げます。

・森谷 優翔君 ・小淵 聡太郎君
・北村 烈君 ・林 諒太君
・成田 咲希ちゃん・田中 樹君
・庄司 勝利君 ・野口 花純ちゃん

期間限定 御朱印で賑わう

御朱印は神社仏閣で参拝者向けに押印され
る印章のことをいいます。最近では御朱印帳を
持ち寺社を巡る方が増えていて、秘かなブーム
となっています。

当社では季節ごとの限定御朱印を授与して
おり、期間中は多くの御参拝を頂きました。



弁天池に錦鯉

弁天社下の龍神池に錦鯉の放流をしました。
まだ試験的ではありますが、ゆっくりと泳ぐ鯉
の姿を見ることができま

生命の言葉(五月)

是非の初心を忘るべからず
時々の初心を忘るべからず
老後の初心を忘るべからず

世阿弥

物事をはじめた未熟なころの初心を忘れて
はいけません。それぞれの成長段階における初
心を忘れてはいけません。老境に入った時の初
心を忘れてはいけません。人生は常に新しい初
心との遭遇で、これら初心の積み重ねが無限
の可能性につながるのです。

世阿弥(ぜあみ)

一三六三—一四四三。室町前期の能役者。

政府の保護を受け父である観阿弥と共に
猿楽能を完成させた。また能の脚本である
謡曲を数多く記し、「風姿花伝」をはじめ優
れた能楽の芸術評論書を著して能の神髄を
明らかにした。

《総代会総会のお知らせ》

来る、五月二十八日(木)に総代会総会が開
催されます。

昨年度、事業報告・決算報告並びに今年度、
予算案審議・事業計画案審議を行います。

春の日ざしに包まれ

厳肅に齋行された弁天社例祭

四月十二日午前十一時より弁天社例祭が齋行され、近郷近在から訪れた参詣人で賑わいを見せてくださいました。
式典終了後境内にて甘酒の接待があり、社務所大広間にて、表千家 西澤社中の皆様による呈茶の接待がございました。



弁天社例祭記帳(ご芳名(敬称略 順不同))

- | | |
|--------|--------|
| 金式萬円 | 金参千円 |
| 青木 文栄様 | 湯浅陽子様 |
| 金岩萬円 | 五十嵐順子様 |
| 温井賢伸様 | 〃 悦子様 |
| 井村明子様 | 加藤里実様 |
| 齊藤恭子様 | 牧山信行様 |
| 齊藤朋子様 | 金老千円 |
| 金伍千円 | 野秋くに様 |
| 太田 明様 | 加藤和子様 |
| 川島忠雄様 | 小田部直様 |
| 小山裕史様 | 岡村 様 |
| 豊川恭弘様 | 金五百円 |
| 尾内正行様 | 石井 正様 |
| 西澤社中様 | |

こどもの日を祝して

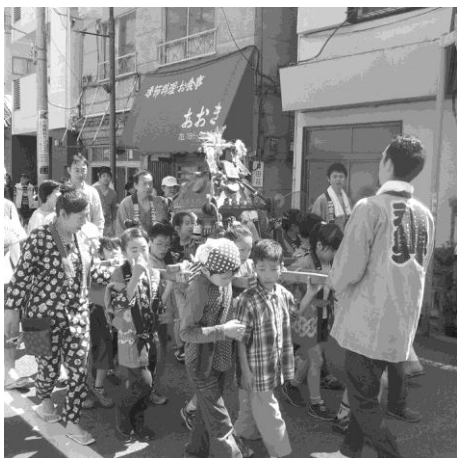
神輿巡行

二葉三丁目町会(会長 上村和雄様)では、こどもの日を祝って神輿の巡行が行われる予定です。
子供神輿巡行 午後一〜午後三時迄
・ 出発 目黒信用金庫前 参加費 無料
※参加いただくには二葉三丁目のこども半纏を町会役員に事前にお申込みいただくか、当日三丁目会館で貸出しを受けて下さい。

・ 大人神輿巡行 午後五時〜午後八時迄

出発 二葉三丁目会館前

※大人神輿の参加は、二葉三・二葉四・戸越六・豊五・豊六・上蛇會の半纏を着用願います。又、足袋または裸足で担いで下さい。
雪駄・サンダルはお断わりさせていただきます。



月次祭

当社では毎月一日午前七時より、その月の氏子の皆様の家内安全を祈る月次祭を行っております。

当日は御神前にて祭儀を厳修し参列者一同で「大祓詞」を奉唱し、次いで社務所にて「朝粥」を食し歓談いたします。

★三月一日に参列なさった方々のご芳名

- 草柳洋一様、磯 昭夫様、佐藤武利様、野秋くに様、柴田よし子様、柵木ヒサ様、吉田あつみ様、千葉信昭様、小山裕史様、櫻井崇博様、川瀬次夫様、井渕良子様、工藤秋光様

★四月一日に参列なさった方々のご芳名

- 草柳洋一様、谷川 寛様、貝塚克美様、野秋くに様、青柳富子様、白土政枝様、吉田あつみ様、柵木ヒサ様、富田登美子様、高須みちよ様、川瀬次夫様、井渕良子様、工藤秋光様



端午の節句

端午の節句はもともと中国で五月五日に、薬草や菖蒲などで厄祓いをしたことに由来したといわれています。

この風習が平安時代に日本に伝わり、武士の時代には「菖蒲」と「尚武」をかけて、武を尊ぶ節目として祝うようになりました。

現在のようなかたちとなったのは、江戸時代のことで「鯉のぼり」や鎧、甲冑、武者人形などを飾って男の子の成長と立身出世を願う行事になりました。

今年も当社拝殿に「鎧飾り」を飾りました。ご参拝の際にご覧頂けると幸いです。



各地区敬老クラブの境内清掃奉仕

毎月十日は各地区敬老クラブの方々による境内清掃奉仕が行われております。今月も各地区より皆様が集まり境内の清掃奉仕をなさって下さいました。誠に有難うございます。

三月十日に御奉仕なされた方々のご芳名

二葉三丁目 庄田 アヤ様、川島美代子様
豊町五丁目 阿部イキ子様、佐久間梅子様
二葉四丁目 井川 てる様
戸越六丁目 酒井レイ子様、広瀬ひろ子様
豊町六丁目 若山美智代様、日向 洋子様

四月十日に御奉仕なされた方々のご芳名

豊町六丁目 細田 良子様、鈴木 光様、
豊町五丁目 塚田サチ子様、斉間 良江様
戸越六丁目 長倉 康子様、角木千鶴子様
二葉三丁目 池田不二江様
二葉四丁目 小林 英子様、田母神英子様

一日十五日は氏神様に

お参りいたしましょう

東日本大震災から四年 復興祈願祭斎行

平成二十三年三月十一日に発生した東日本大震災から早四年。被災地の方々への心の安穩と一日も早い復旧復興を願い、復興祈願祭を執り行いました。



《神社ホームページ是非ご覧下さい。》

<http://www.hebikubo.jp>

駐車場空あります

〒一四二一〇〇四三
東京都品川区二葉四一四一十二
天祖神社々務所

TEL 〇三(三七八二)一七一
FAX 〇三(三七八二)一七一